

第18回北海道大学教育ワークショップ 「総合教育の充実をめざして」実施要項

1 主催 高等教育推進機構 高等教育研究部

2 日時 平成23年6月3日(金)～4日(土) (1泊2日)
6月3日(金) 8:15～ (北大集合)
4日(土) ～14:30 (札幌駅北口到着)

3 場所 奈井江町農業構造改善センター (ないえ温泉ホテル北乃湯)
(空知郡奈井江町字東奈井江162番地 Tel: 0125-65-3232)

4 趣旨

現在、大学の教育現場においては、学生に知的刺激を与え、自主性を引き出し、自学自習の態度・習慣を身につけさせることが強く求められています。このワークショップでは、若手教員を対象として、新しく授業科目を考え出してシラバスを作成することにより教育の基礎を理解し、新しい教育手法を身につけることを目指します。今回は特に今年度から始まる総合教育について学びます。

5 研修の内容

副学長の挨拶ののち、研修場所へ移動し、今年度から始まる総合教育を含めて全学教育の仕組みに関するミニレクチャーと授業における著作権などを含む情報倫理などについてのミニレクチャー、引き続いてFDの目的と意義に関するミニレクチャーを行います。そのあと、シラバスを作成するメイン・プログラムに入り、5グループに別れて、アイスブレイキングと呼ばれるウォーミングアップを行ってから、課題の説明、グループ討論と成果の発表・全体討論をセットにして3回行います。ここでは、シラバスを具体的につくることを通して、授業の目的、内容(方略)、評価方法の3つの基本的要素を体験的に学びます。1日目の夕食後にはクリッカーについてのミニレクチャーが予定されています。

6 研修対象教員

北大に採用及び赴任してから5年未満の教員(助教以上の職)で、2日間のワークショップに参加できる者となります。

7 参加予定者

研修教員: 35名～40名

グループの構成: 1グループ7名から8名で合計5グループ

8 主催者等

主催者: 総長 佐伯 浩

世話人: 5名(高等教育推進機構の専任教員など)

事務担当者: 3名

9 経費

宿泊費等は、高等教育推進機構で負担します。参加決定者には、学務部教務課から依頼出張の手続きを行います。詳細については、参加者の決定を通知する際にお知らせします。

10 プログラム 別紙を参照願います。

(詳細の日程表は参加候補者へ別途配付します。)

11 その他

平成19年度からできるだけ多くの教員に研修の機会を提供するために、教育ワークショップを年2回実施することとなり、第2回目は11月上旬に実施する予定となっております。